

事業名:	コロナ禍で困窮する退居者への支援事業
資金分配団体:	公益社団法人 ユニバーサル志縁センター
実行団体名:	社会福祉法人子供の家自立援助ホームあすなる荘
実施時期:	2021年6月～2022年2月
事業対象地域:	全国
事業対象者:	あすなる荘入居者、退居者とその家族

進捗報告書（実行団体）

Version 1.0

2021年12月24日

[こちらの記載例](#)を参考に作成ください。

また、事業終了時の評価に関する[完了報告書のフォーマット\(暫定\)](#)はこちらです。

I. 事業概要

事業概要
<p>1 コロナ禍で困窮する退居者への支援。食料を送付することにより相談のきっかけを作り相談しやすい環境を作る。具体的な相談の折にはその都度必要な関係機関につないだり一緒に手続きを行ったり直接的な支援間接的な支援含めて行う。</p> <p>2 就労経験が少ない青年たちへの体験就労の場を用意する。ボランティアをさせていただいているお店などにお願ひし体験就労をさせてもらい自己資金より生活応援金を体験者に支出する。就労支援員増員し体験先を開拓する。</p>

II. 進捗報告の概要

総括
<p>1 コロナ禍で困窮する退居者への支援については想定活動を順次進めている。7月から8月にかけて退居者へ食料送付した。実家に送ったところ母より本人の住所を教えてもらい本人と久しぶりに連絡を取ることが出来たり、その後の相談につながり必要な情報を提供したり、進学相談や生活相談、育児相談等その他さまざまな支援につながっている。</p> <p>2 体験就労事業については受け入れ先はNPO法人一件利用者は1名にとどまっている。</p>

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
<p>①退居者があすなる荘に相談できる</p> <p>②様々な機関とつながり生活の幅が広がる</p> <p>③体験就労などの支援により就労につながる</p> <p>④安定的な仕事を得ることが出来る</p>	<p>① 食料送付後連絡とれるケースが増え、相談、支援につながっている。想定通り進んでいる。食料送付及び手渡し 53 件 相談回数 365 回（目標数値 相談回数 450 回）</p> <p>② 相談の内容により関係機関を紹介したり連携して支援にあたるが増えている。想定通り進んでいる。関係機関との連携 55 回（目標回数 90 回）</p> <p>③ 企業の開拓が予定していたより行えていない。今後開拓していく必要がある。改善の必要あり。営業・訪問した企業数 2 件 体験就労人数 1 人（目標数値 営業・訪問企業数 50 件 体験就労人数 8 人）</p>

	④ 進学や資格取得の相談などがあり、安定的な仕事につなげていくために進めていく。体験就労の充実を図る必要がある。 <u>進学・就労相談回数 27 回</u> (目標数値 45 回)
--	--

活動	進捗状況	概要
① 7 月と年末に食料を送付することにより相談援助につながりやすい環境を作る。対面、電話、ライン等様々な手段で相談にのる。	① ほぼ計画通り。	① 食料送付後連絡とれるケースが増え、相談、支援につながっている。
② 民間の支援団体への仲介、連携をして支援する。退居者それぞれが住んでいる地域のサービスにつなげる。	② ほぼ計画通り。	② 相談の内容により関係機関を紹介したり連携して支援にあたるが増えている。
③ ボランティアとして受け入れていただいているカフェ NPO 団体へお願いして 1 日 2-3 時間就労体験をさせていただく。体験時配慮が必要な人も多く体験先へ負担がかかることが予想されるため謝礼をお支払いしたいと考える。	③ 計画より進んでいない。	③ 企業の開拓が予定していたより行えていない。今後開拓していく必要がある。改善の必要ある。
④ 公的な就労訓練や各取得必要な就学相談。就労相談、助成金の相談、情報提供などを行う	④ 進学就労相談回数についてはほぼ計画通り。	④ 進学や資格取得の相談などがあり、安定的な仕事につなげていくために進めていく。体験就労の充実を図る必要がある。

IV. 事業実施後（1 年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
<p>入居者、退居者が現在の状況より改善された生活を送っているという目標について、退居者全員への食料送付支援、訪問時の差し入れ代や、月々の食料送付の送料等を支援していただいたことでコロナ禍での困窮状態の改善や例年よりきめ細やかな対応をとることができ、生活の改善につながっていると考える。</p> <p>体験就労については進め方を改善していくことで目標につなげていきたいと考える。</p>

V. インプット

		2021 年度	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥5051042	¥499075	0.09%
	管理的経費	¥923958	¥102662	0.11%
合計		¥0	¥0	0.1%

補足説明	執行率が低くなっているが、明日あすなる荘でたて替えていた分の振り込みが 11 月になってしまい、反映されていない為である。
------	---

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

退居者支援については想定通り進んでいる。

体験就労事業については企業開拓が進んでいない状態。緊急事態宣言中は受け入れが難しいとの返答も多く進められていなかった。今後企業開拓に人手を割り重点的に進めていく予定である。

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	現在整備中 規定作成準備中。JANPIAの窓口の周知検討中